

事業所名

放課後等デイサービスかえで

支援プログラム

作成日

令和7年

10月

10日

法人（事業所）理念		1. 私たちは、人間の尊厳と社会連帯の思想を基本理念とし、公平・公正は法人運営に努めます。2. 私たちは、常に健全かつ活力ある経営に努めるとともに、民間社会福祉事業としての先駆性・独自性を発揮し、国民の期待に応えます。3. 私たちは、広く法人・施設の機能を挙げて、地域福祉の充実発展に寄与します。4. 私たちは、自らの資質向上を図るとともに、よりよいサービス提供を目指し成長していきます。5. 私たちは、相互の関係機関との交流を深めるとともに、切磋琢磨を怠らず、進んで研修・研究に努め、社会の進展に応じた広い視野をもって経営にあたります。							
支援方針		利用するすべての人が幸福に暮らしていくために支え合い、生き生きと暮らせるサポートをする。 こどもたちの気持ちを大切に、それぞれに合った個別のケアを行いながら、こどもたちや家族が安心できるような環境づくりを目指す。							
営業時間		8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支援内容									
本人支援	健康・生活	○重心、医療的ケア児に対して、生命を守る機能の安定（呼吸循環や血圧体温などの自律神経機能、摂食・嚥下機能、消化・吸収・排泄機能）を図るようケア、支援をする。 ○基本的生活習慣（食事、排泄、睡眠、着脱）を形成できるように、個々に応じたスキルの獲得を支援する。 ○全身状態や表情等を観察し、体調の変化や緊急事態の早期発見、対応を行う。							
	運動・感覚	○身体機能の向上及び維持を図れるよう、専門的支援計画の基、関節可動域や座位保持の訓練を行う。 ○視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚の感覚を遊び等を通して、経験・体験できるよう支援する。 ○感覚の過敏さや鈍麻さ等の特性に配慮した活動を提供し、安心して取り組めるよう支援する。また、個々に応じた粗大運動、微細運動を取り入れた支援を行う。							
	認知・行動	○個々に応じたスケジュールを提示し、見通しをもって、自発的・自主的に行動できるように支援する。 ○色や物の大きさ、自他の弁別、時間の流れなどを習得できるように、個々に応じた課題や設定活動を提供し、支援を行う。 ○行動の機能に応じた環境調整や先行事象、結果（強化・弱化）を操作し、適切な行動形成を図れるよう支援する。							
	言語 コミュニケーション	○要求や拒否、ヘルプなどの表出を、活動や設定課題等を通して、表出性コミュニケーションを伸ばし、自分の気持ちが他者に伝わる経験を積み重ねる支援を行う。 ○発語だけではなく、個々に応じた具体物、絵、写真、文字等を使用したコミュニケーションを習得できるよう支援を行う。 ○重心、医療的ケア児が指さしや身振り、表情、サイン等で意思を表出できるように支援するとともに、必要なツールやジグの活用を図り、相互コミュニケーションの支援を行う。							
	人間関係 社会性	○自由遊びや設定活動を通して、他者との物のやりとりや順番、ルールを守るなど、集団活動への支援を行う。 ○遊びを通して、友達同士で遊ぶ楽しさ、他者の動きを模倣する、人との関わりで認められる経験を積み重ね、自己肯定感を育む支援を行う。 ○自他の弁別を図り、自己コントロール力を高めることができるように支援を行う。							
家族支援		○家族からの相談等に対して、電話や面談を行い、助言や支援を行います。 ○きょうだい児の行事や冠婚葬祭など、可能か範囲で支援、レスパイトを行います。					移行支援		○就学に関する相談や情報提供を行います。 ○地域の公共施設等との交流を行います。
地域支援・地域連携		○相談支援事業所や行政、児発事業所、放デイとの連携を図り、情報交換や共有を図ります。 ○医療機関との連携のもと、医療的ケアを行うとともに、情報共有を行います。					職員の質の向上		○個々の支援プログラムを作成し、本人支援のためのねらいと支援方法の統一を図り、実践、フィードバックを行います。 ○資格取得のための研修や専門的な外部研修に参加します。
主な行事等		夏祭り、もちつき、クリスマス会、卒園式							